

朝来市 議会だより



第99号

令和8年
3月定例会

予算審議

議案審議／補正予算

賛否の状況

委員会調査報告

一般質問

表紙写真の声／
6月定例会日程



いくの地域自治協議会いきいき部会
「ウォーキングトレイン事業」

令和8年度

前年度比
1.7%減

一般会計予算231億円成立

3月定例会が、2月25日から3月26日まで30日間の会期で開かれ、条例の制定2件、条例の一部改正7件、令和8年度予算10件、補正予算6件、人事案件などが提案されました。新年度予算及び補正予算については予算決算特別委員会で、条例制定等についてはそれぞれ所管の委員会で審査を行いました。

令和8年度の当初予算は、「①こどもまんなか社会の実現」「②若者視点・市民参画の強化」「③誰一人取り残されない社会の推進」「④まちの稼ぐ力の強化」の4つを重点政策に掲げ、施策をパッケージ化し、「幸せと暮らしを守る、未来へ飛躍する予算」として編成されました。予算決算特別委員会で審査し、本会議において、全会一致で原案のとおり可決しました。

新年度予算に関する主な質疑

問 経済振興課の奨学金返済事業及び高年福祉課の福祉人材確保事業について、それぞれの事業が条件を正社員、もしくは正規職員としており、雇用形態で

線引するのはなぜか。

答 経済振興課の奨学金返済事業について、若年層の雇用の安定確保と市内就職及び定着を本制度の目的としており、それを達成するために正社員のみを対象としている。

高年福祉課の福祉人材確保事業について、就職をした際に1回限り交付するというものではなく、就職から半年後、1年後、3年後と、段階的に奨励金を交付し、長く勤務するほど手厚くなる仕組みで正規職員の福祉人材の定着を促すことをこの事業の目的としている。

問 大河ドラマ「豊臣兄弟」の関係で、観光プロモーション事業について、記者発表資料では、竹田城跡に焦点を当てた書き方になっているが、竹田城跡だけに焦点を当てるのか。岩州城や生野銀山も含めた秀長の功績について、朝来市全体としてのPRが必要なのではないか。

答 観光プロモーション事業について、今年度から竹田城跡だけではなく、生野銀山等も含めたプロモーションを行っている。豊臣秀長ゆかりの地をめぐるようなパンフレットを作成中で

あり、そちらにも生野銀山等も掲載をする予定。今後も、但馬内など広域で連携をしながら、竹田城跡を含めた市内全域のプロモーションに努める。

問 高齢者補聴器購入費助成事業について、補聴器が必要な勤労者等が該当とならない理由は何なのか。

答 身体障害者手帳の交付の対象となっていない中等度の加齢性難聴の方を対象とした事業。働く現役世代にとっても、耳の間こえが悪くなることは仕事面だけではなく、生活面全般においても重要な影響を及ぼすものと思っており、対象者の把握や助成の要件等、他の自治体の取組内容等の情報収集を行う中で、現役世代も含めた事業化へ向け、研究を進めていきたい。



(予算・議案審議)

議案審議

朝来市火入れに関する条例の一部を改正する条例制定について

林野火災予防の実効性を高めることを目的として、総務省消防庁が所管する火災予防条例(例)が改正されたため、所要の条例整備をしようとするもの。

文教民生産建常任委員会で審査し、全会一致で原案のとおり可決しました。

野焼きと火入れの違い

野焼き…廃棄物を処分するための焼却が主で、原則禁止。

火入れ…森林又はその周囲1kmの範囲内において、立木竹、雑草、堆積物等を面的に焼却する行為で、火入れをする日の10日前までに農林振興課へ「火入れ許可申請書」の提出が必要。なお、火入れ許可の対象は「造林のための地」(しらす)、「開墾準備」、「害虫駆除」、「焼畑」に限る。

朝来市あさご村おこしセンターの指定管理者の指定について

質疑

問 これまでの指定管理者であった朝来町物産流通事業株式会社(市や町民の方々が出資しているが、朝来町物産流通事業株式会社が事業を清算した場合、この出資金の清算が現状可能なのかを伺う。

答 資金に関しては、朝来町物産流通事業株式会社に確認したところ、今のところ出資者への出資金の返金については、全額の出資者へ全額をお返しすることができると見込みであると回答を得ている。



▲現在改修中の朝来市あさご村おこしセンター

令和7年度一般会計補正予算(第13号)

令和7年度一般会計補正予算(第13号)は、現計予算額に3億1,270万円を増額し、歳入歳出の総額をそれぞれ250億4,620万円とするものです。

問 山口小学校校舎大規模改造事業で、校舎設備のLED化を

質疑

問 山口小学校校舎大規模改造事業で、校舎設備のLED化を

答 LEDになっていない校舎は、大蔵小、生野中、竹田小、和田山中、東河小、梁瀬中の6校となっている。体育館については、和田中学校の体育館のみがまだ水銀灯である。



(補正予算第13号)

補正の主な内容

- ふるさと寄附金事業
……3億7,255万7千円
- 障害者自立支援給付事業
……2,700万円
- 生野小学校校舎大規模改造事業
……5,440万6千円
- 山口小学校校舎大規模改造事業
……1,961万5千円
- 生野小学校屋内運動場
大規模改造事業……935万円
- 朝来中学校屋内運動場
長寿命化改良事業
……3億1,458万6千円
- 梁瀬中学校校舎大規模改造事業
……4,242万7千円
- 森林経営管理事業……1,000万円

予算審議

議案審議／補正予算

賛否の状況

委員会調査報告

一般質問

表紙写真の声／
6月定例会日程

3月定例会で審議した議案に対する賛否の状況

議案名	議員名															
	関綾乃	吉田俊平	横尾正信	平山貴彦	松井道信	藤原正伸	西本英輔	上谷大介	尾崎里美	大垣加奈子	上田幸広	森下恒夫	水田文夫	加藤貴之	日下茂	浅田郁雄
議案第3号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第5号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第6号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第7号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第8号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第9号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第10号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第11号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第12号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第13号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第14号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第15号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第16号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
議案第17号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第18号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第19号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第20号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第21号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第22号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第23号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第24号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第25号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第26号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第27号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第28号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

賛成した議員は○ 反対した議員は× ※議長には通常、表決権がありません。

予算審議

議案審議／補正予算

賛否の状況

委員会調査報告

一般質問

6 表紙写真の
月定例会の
日程／

予算審議

議案審議／補正予算

賛否の状況

委員会調査報告

一般質問

6 表紙写真の日程／
月定例会日程

議案名	議員名														浅田 郁雄		
	関 綾乃	吉田 俊平	横尾 正信	平山 貴彦	松井 道信	藤原 正伸	西本 英輔	上谷 大介	尾崎 里美	大垣加奈子	上田 幸広	森下 恒夫	水田 文夫	加藤 貴之		日下 茂	
議案第29号	令和8年度朝来市国民健康保険特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第30号	令和8年度朝来市宅地開発事業特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第31号	令和8年度朝来市休日診療所特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第32号	令和8年度朝来市介護保険特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第33号	令和8年度朝来市後期高齢者医療特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第34号	令和8年度朝来市財産区特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第35号	令和8年度朝来市水道事業会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第36号	令和8年度朝来市工業用水道事業会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第37号	令和8年度朝来市下水道事業会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第38号	令和7年度朝来市一般会計補正予算（第13号）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第39号	令和7年度朝来市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第40号	令和7年度朝来市介護保険特別会計補正予算（第3号）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第41号	令和7年度朝来市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第42号	令和7年度朝来市水道事業会計補正予算（第5号）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第43号	令和7年度朝来市下水道事業会計補正予算（第3号）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第44号	財産の無償譲渡について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
承認第1号	専決処分の承認を求めることについて（令和7年度朝来市一般会計補正予算（第12号）について）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
諮問第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
諮問第3号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
諮問第4号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
同意第1号	朝来市教育長の任命につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
同意第2号	朝来市監査委員の選任につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
同意第3号	朝来市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
同意第4号	朝来市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
同意第5号	朝来市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
同意第6号	朝来市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
-	委員会の閉会中の継続調査の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

賛成した議員は○ 反対した議員は× ※議長には通常、表決権がありません。



委員会調査報告

予算審議

議案審議／補正予算

賛否の状況

委員会調査報告

一般質問

表紙写真の声／
6月定例会日程

文教民生産建

常任委員会調査報告

「(1)中学校部活動の地域展開について」及び「(2)有機農業の取組について」

『調査の概要』

中学校部活動の地域展開については京都市を、有機農業の取組については奈良県宇陀市を視察し、調査を実施した。

『委員会のまとめ及び意見』

(1)京都市「中学校部活動の地域展開について」

朝来市では中学校部活動の地域展開として、所定の要件を満たした地域クラブに移行するとともに、市内中学校にもスポーツ・文化芸術活動に関わる機会を確保する場を設け、多様なニーズに応じたスポーツや文化・芸術活動を地域に展開する計画を進めている。

しかし、地域クラブの運営、指導者の確保、生徒の移動手段保護者の送迎及び費用負担、有事の際の責任の所在など解決すべき課題は多く、京都市においても同様にこの課題の解決

に向けて検討を進めていた。

特に、地域クラブを展開するにあたり、どの競技をどの施設で実施するのか、地域クラブへの生徒の移動手段をどうするのか、といった課題については、例えば地域クラブの活動場所と各学校などを巡回するバスにスクールバスを活用し、移動が難しい地域の生徒にも配慮するといった手段も必要と考える。

いずれにしても、各地域間や各家庭の事情により生徒が地域クラブに参加する機会が失われることのないよう、また、教職員の負担軽減が図られるような制度設計を検討されたい。



▲管外視察の様子（京都市）

(2)宇陀市「有機農業の取組について」

宇陀市では、「宇陀オーガニックビレッジフェス」を開催しており、参加者は年々増加している。朝来市においても、このようなフェスの開催等を通じて、有機農業の取組みを市内外に発信し、様々な人に関心をもってもらうことが担い手育成の第一歩につながると考えられる。

また、市が中心となり農家、農業法人、企業団体等を巻き込んだ公民連携を行い、組織的に有機農業の関心を高め情報を共有、発信する仕組みづくりも有効な一つの手段と考えられるため、更なる情報発信の取組を検討されたい。

フードロスの取組としては、宇陀市が規格外品の野菜を学校給食、こども食堂、事業所の社員食堂で利用している。朝来市においても、フードロスの取組の一つとして市内企業等への規格外品の利用を依頼するなどして、規格外品の利用促進を図ることも重要なことと考えられる。

また、学校給食センターでは規格外品の取扱いが難しいこと

は承知しているが、学校給食で利用されれば、生産者に対して安定した需要となり「儲ける農業」につながるものと思われる。さらに、地産地消を進めることは次世代を担う子どもたちの食育にもつながり、ひいては将来世代に引き継がれる持続可能な農業にもつながることから、学校給食での規格外品の活用実現に向け検討されたい。



▲管外視察の様子（奈良県宇陀市）

市政を問う



一般質問(代表・個人)では、市長などの執行機関に対して、事務の執行状況や将来の方針等について問い質し、また、行政施策に対する提案等も行います。

なお、内容と写真は各議員が560字以内にまとめ提出したもので、質問順に掲載しています。紙面の制約上、質問・答弁とも要約されており、文責は各議員にあります。



代表質問

日に新しく日々新しい市を

日新会 吉田俊平



問 2年後に財政調整基金が12億円も目減りする可能性がありあらゆる検討をすべきだが。

答 財政状況の変化によっては、さのう高原キャンプ場の整備をはじめ、将来計画している事業について優先順位や実施時期、規模等の再検討も含め柔軟に判断していく必要がある。

問 部活動の地域移行について、地域移行の根本的な目的及び併存期間を設けている理由は何か。また送迎方法や費用負担など、行政の支援や関わり方などの様に考えているか。

答 地域の中で多様なスポーツや文化芸術に親しむ機会を確保する事を目的としているが、部活動を短期間で一齐に地域へ展開する事は現実的ではないと考えている。移動手段や費用負担等の課題は出来る限り費用負担の軽減につながる方法がないか検討を行いたい。

問 高校生通学費助成制度の創設について
高校生通学費助成制度の創

設が必要と考えるが。

答 子育て支援策として高校生世代への効果的な支援について引き続き検討を進めたい。

問 高齢者福祉について
介護予防事業対象者把握事業や食の自立支援事業は朝来市に必要な施策である事から竹田市を参考に実施すべきだが。

答 竹田市 of 取組みは表面化しにくい高齢者の実態を把握し支援に繋がっている点で非常に参考になるものと受け止めている。

☆学校部活動と地域クラブの違い

項目	学校部活動	地域クラブ
実施主体	中学校	地域の様々な団体(登録制)
指導者	教員、部活動指導員	多様な人材、希望する教員等
参加者	当該中学校の生徒	生徒等 (校区を超えた参加も可能)
活動場所	主に学校施設	学校施設、地域の諸施設
費用負担	部費(実費負担)	月会費等
活動保険	日本スポーツ振興センター 災害共済	スポーツ安全保険等

▲部活動の地域展開について



代表質問

政府の誤った クマ管理計画が地方を滅ぼす

自由倶楽部 横尾正信



問 昨年東北地方でクマの市街地への大量出没によって、多くの悲惨な人身事故があった。決して他人事ではない。これは政府の「熊保護管理計画」の誤りが原因であると考える。政府に政策転換を求めるときでは。

答 政府の「全国18ユニットの安定存続」という考え方が全国的なクマの増加による人身被害を生み出している要因の一つではないかと考える。

問 政府の熊管理は「ゾーン管理」で人間の生活ゾーン以外の森林・山地はクマ優先の「クマ生息ゾーン」である。これでは中山間地の住民生活は危険すぎで成り立たない。狩猟を軸にした管理に転換すべきだ。

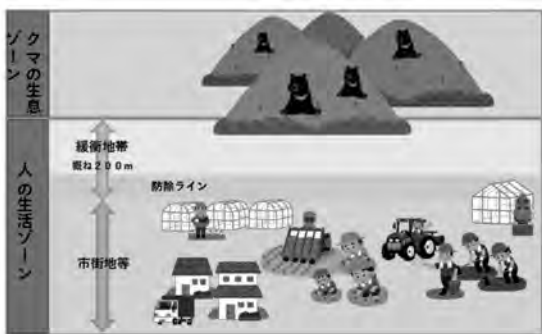
答 市の面積の約84%が森林。その大半がクマ優先の生息ゾーンの位置付け。狩猟を核とした管理も有効であると考ええる。

問 兵庫県は県内のクマの適正生息数は800頭としているが根拠はない。200頭程度に訂正すべきだ。

答 但馬地域や本市は全国一律の推定個体数の考え方に当てはめることが困難な地域と考える。

問 住民の安全のために当面の地域クマ対策を以下提案する。①クマ出没情報の住民への迅速な提供システムの構築②円山川河川の樹木等の伐採を徹底的に実施してクマの移動を防ぐ③ペアドッグ制度の導入④その他数点。

答 出没情報マップの運用について早期に図っていきたい。



▲鳥取県・ゾーニング図



代表質問

住み続けたい 元気で美しい朝来市

清風の絆 水田文夫



**○消費税減税と
地方消費税交付金**

問 消費税減税は家計支援策であると同時に、地方自治体の財政基盤に直接影響を及ぼす政策。国が消費税減税を行うに当たって、地方消費税交付金の減少分をどのように補填するのか、恒久的かつ実効性のある制度を示すべき。市長は、国に対してどのような姿勢で臨まれるのか。

答 減収分については、地方特例交付金での補填等、国に対して地方の一般財源総額の確保と確実な財源補填措置を強く要請していきたいと思っている。

**○学校給食無償化で
朝来を元気に**

問 学校給食を単なる食事提供ではなく、食育・農業支援・地域経済政策を兼ねる重要な施策として位置づけているか。

答 子供たちの笑顔が農家者の意欲につながり、地域の活力につながる。そのような好循環を給食という日常の営みの中から生み出す取り組みを続けたい。



▲「修了お祝い献立」
写真提供 学校給食センター

問 給食への食材出荷は、地域農業にとって安定した大きなマーケット。給食政策と農業政策を連動させ、有機農業や地産地消を積極的に支援していく考えはあるか。

答 オーガニックビレッジ宣言のまちとして、有機農業をやりたい人が「朝来ならやっていける」と、そういった環境をつくることを農業政策の重要な手段と捉え、学校給食という公的かつ継続的な需要を、農業振興の戦略的な柱として活用したい。



代表質問

課題解決に何が必要か

朝来市創生の会 森下恒夫



○議会改革について

問 昨年末、議員定数2名減の16名としたが、所見は。

答 議会の機能強化や活性化等を図るため、様々な議論を交わされたことに敬意を表する。

問 職員数削減も時代の要請と考える。適正化に向けた計画は。

答 令和7年4月1日の目標管理数を320人とし、令和10年4月1日は335人としている。質の高い市民サービスを持続する為に最適かつ適正な人員規模と判断している。

○三木市縁結び課の取り組み

問 三木市では、縁結び課を新設し、16年間で150件成婚と効果を上げている。出生率は増加傾向にある。朝来市の取り組みは。

答 朝来市の合計特殊出生率は国、県を上回っており1.7であるが、更なる向上に取り組み。朝来市の出生数は減少が大きい。三木市の取組に学ぶべき。社協等と連携し結婚支援を進めているが、調査研究する。

○東近江市アグリステーション

問 野菜の販売、流通、経営支援まで一体的に進めている東近江市の事例に学ぶべきでは。

答 農家が安定した所得を得られる農業政策モデルとして評価する。朝来市では農業推進プラン2025を策定し進めている。**問** 東近江市では、袋詰め等を商社で担当し、農家は生産に集中している。

答 有益な事例である。本市の地域特性を考え検討する。

人口	世帯数	旧町名	出生児数					
			R1	R2	R3	R4	R5	R6
2,973	1,446	生野町	10	12	11	8	12	5
4,892	2,160	朝来町	36	20	18	18	16	15
4,966	2,142	山東町	29	30	30	29	21	19
14,358	6,345	和田山町	96	122	110	89	85	73
27,189	12,093	計	171	184	169	144	134	112

▲放置できない出生数の減少

○こども食堂について

問 こども食堂が地域の中で無理なく広がっていくよう新たな立ち上げを後押しする仕組みをどのように考えるか。

答 朝来市子どもの居場所づくり支援事業補助金を創設し、兵庫県がこども食堂の立ち上げ費用の支援をしている。準備段階から運営まで継続して相談できるよう関係性を構築するなど支援体制を整えていきたい。

○学用品の譲り合いについて

問 回収ボックスの設置やバザーの開催、アプリを活用した譲渡など無理のない形から今後検討していく考えはあるか。

答 民間事業への影響なども考慮する必要があり、教育委員会が主体となって仕組みづくりを行う予定はない。

○こども誰でも通園制度

問 現場に過度な負担が偏らないよう、どのような役割を担い園任せにしない運用を進めていけるか。

答 専任職員の配置をすること



個人質問

やさしさで繋がる朝来市へ

大垣加奈子



とし、万全な配慮をする。

○周知のあり方について

問 生活の中で自然に目に入るような、新たな周知の工夫や仕組みづくりをどう考えるか。

答 市内の金融機関に広報誌の二次元コードのポップを備え付けたり、宿泊施設にもホームページの二次元コードのポップを備え付けている。情報発信について引き続き検討していく。



▲こども食堂について



個人質問

国を守るのは人

加藤貴之



問 昨年12月の「朝来市こどもまんなか宣言」をどう具現化するか。

答 推進本部を中心に、こども施策に関してこどもの意見聴取・反映を行っていく。教育現場ではこども中心の学校づくりを一層推進する。

問 国際情勢が不安定さを増す一方で、戦後81年を迎え戦争の悲惨さを直接知る人が減っている。平和についてこどもが主体的に考え、実践することが大事ではないか。

答 私（市長）が考える平和とは、戦争や暴力が無いだけでなく、犯罪や災害、人権侵害が無く、互いを尊重して安心して生活できることだ。平和学習では歴史的事実を学ぶだけではなく、平和や社会のあり方を自分事として捉え、考え、話し合うことが大事だと考える。

問 平和を実践する第一歩は、朝来市平和都市宣言4項「互いを理解し、それぞれの立場を尊重し、知恵と勇気を持ってすべ

ての争いを話し合いでなくすことを求めます」だと。こども同士の争いは日常だが、教育現場ではこの条文をどう生かしているか。

答 こども園では異年齢児との交流等を通じて、お互いの立場を尊重する経験を積んでいる。小中学校でも友達同士の意見の違いやトラブルを通じて、お互いの気持ちや考えを伝え合いながら、話し合いによって解決していく学びを実践している。



▲こどもをまんなかに平和を作ろう



個人質問

皆で「あさGO」を育てよう

西本英輔



問 越境を求める声はあるか。

答 希望する意見はあるが、幹線交通（鉄道・バス）維持の為に、あさGOが枝線の役割を果たすことが、持続可能な公共交通を守る上で不可欠と考える。

問 医療センターまで、幹線のみ利用（乗換含む）では60分以上かかる時間帯だけでも越境（直通運行）できないか。

答 乗換の不便はあるが、丁寧な案内や周知により、安心な通院環境作りに取り組みたい。また、幹線交通にはシームレスな乗換を要望している。

問 特急利用も同様で、駅での待ち時間が40分以上となる時間帯だけでも越境できないか。ひいては播但線利用の促進にもつながると考えるが、どうか。

答 長い待ち時間のことは認識しているが、駐車場も整備しており、またタクシー利用も選択肢の一つ。待合室改善も行いながら負担軽減に取り組んでいる。

問 「越境はしない」というスタンスではなく「どうすれば市

民ニーズを満たせるか」という姿勢で、市民や他交通機関との協議、協力を得る方法を模索することが諸課題を解決し、あさGOを育てていく上で重要では

答 他交通機関を組み合わせた利用方法の周知やダイヤ改善の要望など、連携に努めていく。利用データ分析を実施し、他交通機関との共存を図りながら、より使いやすい持続可能な交通システムとなるよう改善に取り組んでいく。



▲行政・市民・事業者等 みんなで「あさGO」を育てよう



個人質問

未来を担う投資

平山貴彦



問 道路・橋・公共施設の整備などに充てる投資的経費の歳出水準をどう考えていますか。類似団体平均と比べたときの評価を伺います。

答 平成25年度から平成28年度におきましては、庁舎整備事業等を実施した為、類似団体平均を大きく上回っていました。その後、各年度とも類似団体の平均を下回っている状況です。今後は、新産業団地の整備事業、屋根付運動施設の整備事業等を予定し、投資的経費の割合は高くなっていくものと考えます。

問 地域の偉人原六郎祭(仮称)として駅前イベントを実施し、駅周辺活性化の糸口を探ってみてはどうか。

答 本市佐中出身の原六郎は、幕末から明治、大正期にかけて、銀行、貿易、金融、鉄道、港湾、電力など、幅広い分野で近代産業の基盤整備を推進した実業家です。原六郎を郷土の偉人として広く知っていただき、郷土愛を育み、彼の功績を伝えるイベ

投資的経費複数年比較 (類団比較)

年度	朝来市(%)	類似団体(%)
平成 23 年度	15.6%	14.0%
平成 24 年度	11.3%	15.3%
平成 25 年度	18.9%	17.8%
平成 26 年度	20.1%	19.6%
平成 27 年度	25.8%	17.1%
平成 28 年度	21.9%	14.0%
平成 29 年度	14.4%	15.1%
平成 30 年度	10.2%	15.7%
令和元年度	10.2%	16.0%
令和 2 年度	9.0%	12.8%
令和 3 年度	8.0%	12.8%
令和 4 年度	7.9%	12.5%
令和 5 年度	8.1%	13.1%

※総務省類似団体比較カードから引用し質問人平山貴彦が作成

ントを開催することで、地域活性化につなげていくことは非常に意義深いことと考えます。

予算審議

議案審議／補正予算

賛否の状況

委員会調査報告

一般質問

表紙写真の声／6月定例会日程



個人質問

地域な経済を支える基盤づくり ―循環を持続させるために―

上谷大介



問 小規模・零細事業者の経営基盤強化において、最も優先すべき課題と施策は何か。

答 事業者ごとに課題は異なるが、多くの事業者が人材確保を課題としており、就職説明会の開催や求人掲載支援、奨学金返還支援などを通じて対応していく。

問 施策の成果はどのように確認しているのか。

答 経済成長戦略推進会議において進捗を確認し、必要に応じて事業の見直しや新たな施策を展開する。

問 電子地域通貨と地域ポイント事業の方向性

問 あさごPayと地域ポイント事業の違いと位置付けは何か。

答 あさごPayは消費喚起や生活支援、デジタル化推進を目的とし、地域ポイント事業は市民参加や健康づくりを目的としている。

問 あさごPay見送りの理由は何か。



▲人口減少で地域内消費が減る中、地域でお金を回す仕組みが求められています。

問 今後の方向性は。

答 将来的に地域経済循環につながる出口設計を検討するとともに、市民活動や健康づくりで得たポイントを活用し、地域経済の発展につなげていく。

問 運用体制やセキュリティ、財源面の課題に加え、実施主体である商工会から継続要望がなかったことから見送りとなった。



個人質問

住んでよかった朝来市に！

関 綾乃



○朝来市におけるひきこもり者への活躍支援について

問 本市におけるひきこもりの定義やその理由は何か。

答 国のガイドラインに沿い、社会的参加を回避し、家庭に留まり続けている状態。本市ではひきこもり期間を問わず必要とされる方の実態に応じた支援を行っている。失業や離職、疾病や性格、不登校からひきこもりに至る経緯が多い状況である。

問 次年度から実施される重層的支援体制整備事業では、ひきこもり者への支援をどう実施し、解決を目指すのか。

答 アウトリーチ（積極的な働きかけ）による支援が必要と考えている。コミュニケーションサポートーターを配置して体制を整える。地域情報共有掲示板「ためまっぴあさこ」を運用し活用する。

○生理の貧困について

問 生理の貧困は経済問題だけでなく女性の健康や教育、社会参加に関わる複合的な問題と考えるがどうか。



▲奈良県宇陀市の取組みで無料専用アプリをダウンロードしてディスペンサーから生理用品を受け取れる

答 毎月必要な生理用品が買えない状況は生活維持が困難になりつつあることを示唆しており、金銭面、DV、家庭内での孤立等、そのサインを見逃さず適切な支援につないでいく。

問 国の地域女性活躍推進交付金などを利用し専用アプリから生理用品を無料提供できるディスプレイを検討してはどうか。

答 市役所等のトイレ内へ試験的に配置することを含め支援のあり方について検討する。



個人質問

「未来への飛躍」の意義と

市民生活の変化

藤原正伸



問 施政方針に掲げられた「未来への飛躍」は、これまでの施策のどのような成果をもって「飛躍」と判断しているのか。

答 「未来への飛躍」とは、事業規模や数値の拡大ではなく、市民の安心と暮らしを土台に、持続可能なまちづくりへ一歩踏み出すことである。これまでの取組により、人と人、人と地域のつながりが生まれ、意識調査の数値回復や出生数の増加など、僅かながら成果も現れている。

また、財政健全化や生活基盤整備により基盤も整いつつある。今後はその土台の上で、35施策全ての分野において、行政主体から連携型への転換や量から質への転換などの質的变化を進める。到達目標は総合計画の施策指標や人口指標であり、厳しい状況の中でも成果を積み重ね、さらなる飛躍を目指す。

問 重点政策の推進により、市民生活の中で具体的にどのような変化が生じるのか。

答 教育では、遠距離通学の見



▲交通系 IC カード導入が進む「あさGO」市民生活はどう変わる？

直しや校内サポートルームの全校設置により、安全で安心できる学習環境を整備する。福祉では、重層的支援体制のもと地域のつながりを強化するとともに、移動支援制度の創設などにより支援を充実させる。交通では、路線バスや「あさGO」に交通系 IC カードを導入し、利便性向上と利用促進を図る。また、医療・子育てでは、ワクチン接種の公費負担や保育料等の無償化により支援を強化する。



個人質問

誰もが暮らしやすい

まちのために

上田 幸広



○障害のある方への移動支援

問 障害者タクシー利用料金助成事業は制度開始か12年が経過しており利用者から拡充を望む声もあるが。

答 タクシー運賃の値上げの情報もあり制度の拡充の必要性をしっかりと検討していきたい。

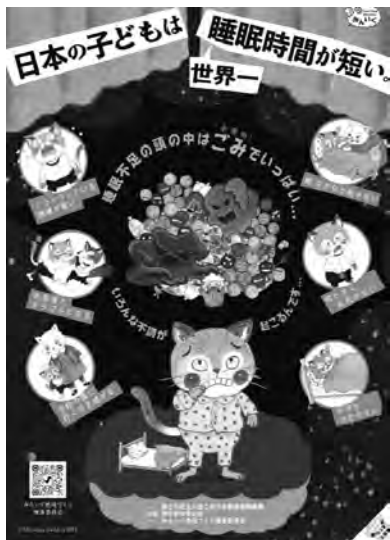
○子供たちの心の健康

問 現在の市内の不登校生徒児童の状況は。

答 小学校は令和5年度から増加傾向であり中学校では令和3年から4年に1.5倍となり、その後横ばいの状況である。

問 日本の子供たちが世界で一番睡眠時間が短いという報告もある。堺市では、不登校の一因となる子供たちの睡眠不足による生活のリズム乱れを改善すること目標に「睡眠教育」に力を入れていく。朝来市においても「睡眠教育」を導入すべきでは。

答 睡眠に関する指導を市内の全ての学校で行つ



▶堺市の睡眠教育「みんいく」

ている。引き続き各学校に応じた取組の推進に努める。

問 子供たちのスマホやタブレットを介したいじめや非難中傷などのトラブルは無いのか。

答 複数件報告がある。情報モラル学習など様々な機会の情報リテラシー教育を行っている。

○本に親しむ取組について

問 小学校入学時に本を贈呈するセカンドブック事業や卒業時に本を贈呈するサードブック事業を行ってはどうか。

答 読書活動に親しむきっかけづくりとなるので研究したい。

○竹田城の公開情報に疑義あり

問 竹田城の石垣の穴太積み、縄張り等公開情報は信憑性、正確性は高いと言えるか。

答 城郭建築研究の専門家である三浦正幸氏によると、直ちに穴太積みと断定できない。竹田城の資料は限られている。確実性の高い情報、伝承的要素等を整理し、研究機関との連携を強化して、情報の信憑性を確保しながら公開と活用を努めたい。

問 竹田城の築城に関し、山名持豊が築き大田垣光景が初代城主となり、秀長の但馬制圧後に今の竹田城が築城された。この築城の詳しい資料はないが、三浦氏によると藤堂高虎が築城の命を受けたと解説されている。歴史確認と資料整理を文化財課だけが所管するには荷が重い。検証組織と竹田城カルテの制作が必要でないか。

答 城郭の研究は日々進歩しており、新たな歴史情報の生まれる可能性は高い。今までの成果を踏まえつつ、検証を進めたい。



個人質問

竹田城のルーツと情報は正確か

日下 茂



○日本一の山城から見る

問 「竹田城」から東を見ると、病院跡が目につく。国道312号線沿線のインフラ整備が遅れていないか。

答 周辺地区の方々と意見交換し、魅力あるまちづくりに向け協議・検討を行っている。

問 竹田城のVR化、大河ドラマ館の誘致で観光客増加を。 **答** XRは令和9年度実施を目指し、ドラマ館は検討が必要。



竹田城の規模

山城	比高	251 m
南北		305 m
東西		215 m
面積		13,570㎡
籠城兵力		500~600人
禄高		2万石
総兵		2,000人

予算審議

議案審議／補正予算

賛否の状況

委員会調査報告

一般質問

表紙写真の声／6月定例会日程



いくの地域自治協議会

いくの地域自治協議会いきいき部会では、令和4年度からウォーキングを通じた播但線の利用促進をめざして、「ウォーキングトレイン事業」を年間2回のペースで実施しています。

令和7年度の第1回目は令和7年6月1日に実施し、生野から市川沿いを長谷駅まで向かう約10キロのコースで、30人が参加しました。帰りは長谷駅から播但線に乗り、普段は車で通り過ぎてしまう景色も、歩いてみると新たな発見があります。たとえば、生野～長谷間の市川沿いには、川のせせらぎが数十メートルだけ聞こえなくなる「音無し川」と呼ばれる場所があり、歩く楽しさをより深めてくれます。

第2回目は令和8年3月8日に実施し、33人が参加しました。生野駅から播但線で野里駅へ向かい、野里駅からは江戸時代の町家が残る但馬街道(野里街道)を姫路駅まで歩きました。途中には「生野町」という地名もあり、かつて生野の銀もこの道を通って飾磨津へ運ばれていたと考えられ、歴史に思いを馳せながらの道のりとなりました。ウォーキング後は、参加者は三々五々、買い物や飲食、映画鑑賞など思い思いの時間を過ごし、姫路駅から播但線で生野へと帰路につきました。



▲但馬街道を歩きます



▲途中にある古民家カフェを見学



長谷駅までのウォーキングトレイン
(令和7年6月1日)

議会を傍聴してみませんか?



本会議や常任委員会・特別委員会はどこでも自由に傍聴できます。

会議当日に住所・氏名をご記入していただくだけで傍聴できます。

お気軽にお越しください

受付場所：朝来市役所本庁舎5階
お問い合わせは議会事務局

TEL 672-1930 まで

6月定例会の予定

月	火	水	木	金
			4	5
			本会議	
8	9	10	11	12
				一般質問
15	16	17	18	19
一般質問	一般質問	文教民生産 常任委員会	総務市民 常任委員会	文教民生産 常任委員会
22	23	24	25	26
総務市民 常任委員会		予算決算 特別委員会		本会議
29	30			

※最新の日程については、朝来市議会ホームページをご覧ください。

予算審議

議案審議／補正予算

賛否の状況

委員会調査報告

一般質問

6月定例会の日程／表紙写真の声